

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2020年3月25日[当初、2024年10月18日]まで (2014年12月11日設定)	
運用方針	米国高格付債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米国国債、連邦政府抵当金庫（ジニーメイ）の保証が付されている米国不動産担保証券、およびその他これらと同等の信用力を有すると判断される米ドル建て債券（米国政府機関債および国際機関債ならびに米国不動産担保証券をいいます。）に投資を行います。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。デュレーション調整等のため、先物取引等を利用し債券の実質投資比率が100%を超える場合があります。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要運用対象	ベビーファンド	米国高格付債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国国債および米国国債と同等の信用力を有すると判断される米ドル建て債券を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。なお、第2計算期末までの間は、収益の分配は行いません。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

償還報告書（全体版）

[繰上償還]

三菱UFJ 米国高格付債券ファンド ＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）

愛称：US トップ ヘッジなし



第59期（決算日：2019年11月18日）

第60期（決算日：2019年12月18日）

第61期（決算日：2020年1月20日）

第62期（決算日：2020年2月18日）

第63期（決算日：2020年3月18日）

信託終了日：2020年3月25日



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「三菱UFJ 米国高格付債券ファンド＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）」は、約款の規定に基づき、先般ご案内申し上げました予定通り、3月25日に繰り上げて償還させていただきました。ここに謹んで運用経過と償還内容をご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
(受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) FTSE米国債インデックス (円ベース)		債組入比率	債券先物比率	純資産額
	(分配額)	税込 分配	期中 騰落	期中 騰落	期中 騰落			
	円 銭	円	%		%	%	%	百万円
35期(2017年11月20日)	9,120	10	△0.3	365.29	△0.2	97.5	—	663
36期(2017年12月18日)	9,182	10	0.8	367.51	0.6	98.1	—	651
37期(2018年1月18日)	8,976	10	△2.1	357.78	△2.6	96.5	—	629
38期(2018年2月19日)	8,422	10	△6.1	337.82	△5.6	96.3	—	585
39期(2018年3月19日)	8,409	10	△0.0	339.15	0.4	96.9	—	578
40期(2018年4月18日)	8,544	10	1.7	343.85	1.4	97.2	—	557
41期(2018年5月18日)	8,714	10	2.1	351.11	2.1	96.8	—	546
42期(2018年6月18日)	8,757	10	0.6	354.17	0.9	98.1	—	544
43期(2018年7月18日)	8,977	10	2.6	363.62	2.7	97.2	—	546
44期(2018年8月20日)	8,772	10	△2.2	356.33	△2.0	97.0	—	531
45期(2018年9月18日)	8,807	10	0.5	359.18	0.8	96.9	—	529
46期(2018年10月18日)	8,779	10	△0.2	356.92	△0.6	96.3	—	517
47期(2018年11月19日)	8,814	10	0.5	361.73	1.3	97.5	—	499
48期(2018年12月18日)	8,920	10	1.3	367.44	1.6	97.3	—	498
49期(2019年1月18日)	8,693	10	△2.4	357.12	△2.8	96.9	—	485
50期(2019年2月18日)	8,827	10	1.7	364.61	2.1	96.9	—	490
51期(2019年3月18日)	8,924	10	1.2	369.54	1.4	97.0	—	491
52期(2019年4月18日)	8,972	10	0.6	372.23	0.7	97.3	—	492
53期(2019年5月20日)	8,920	10	△0.5	370.48	△0.5	97.1	—	486
54期(2019年6月18日)	8,947	10	0.4	373.28	0.8	97.7	—	481
55期(2019年7月18日)	8,890	10	△0.5	372.19	△0.3	98.0	—	468
56期(2019年8月19日)	9,052	10	1.9	378.72	1.8	97.1	—	473
57期(2019年9月18日)	9,036	10	△0.1	378.91	0.0	97.5	—	463
58期(2019年10月18日)	9,105	10	0.9	382.60	1.0	97.1	—	443
59期(2019年11月18日)	9,068	10	△0.3	381.73	△0.2	97.6	—	421
60期(2019年12月18日)	9,104	10	0.5	384.26	0.7	96.6	—	410
61期(2020年1月20日)	9,176	10	0.9	388.27	1.0	97.8	—	391
62期(2020年2月18日)	9,276	10	1.2	394.01	1.5	96.0	—	363
63期(2020年3月18日)	9,315	0	0.4	398.44	1.1	—	—	354
(償還時)	(償還価額)							
64期(2020年3月25日)	9,312.62	—	△0.0	419.74	5.3	—	—	342

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) FTSE米国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、米国債の総合収益率を指数化した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		(参考指数) FTSE米国債インデックス (円ベース)		債券組入比率	債券先物比率
		円銭	騰落率	円	騰落率		
第59期	(期首) 2019年10月18日	9,105	—	382.60	—	97.1	—
	10月末	9,099	△0.1	382.64	0.0	97.5	—
	(期末) 2019年11月18日	9,078	△0.3	381.73	△0.2	97.6	—
第60期	(期首) 2019年11月18日	9,068	—	381.73	—	97.6	—
	11月末	9,173	1.2	386.47	1.2	98.1	—
	(期末) 2019年12月18日	9,114	0.5	384.26	0.7	96.6	—
第61期	(期首) 2019年12月18日	9,104	—	384.26	—	96.6	—
	12月末	9,118	0.2	385.17	0.2	96.9	—
	(期末) 2020年1月20日	9,186	0.9	388.27	1.0	97.8	—
第62期	(期首) 2020年1月20日	9,176	—	388.27	—	97.8	—
	1月末	9,234	0.6	389.74	0.4	97.2	—
	(期末) 2020年2月18日	9,286	1.2	394.01	1.5	96.0	—
第63期	(期首) 2020年2月18日	9,276	—	394.01	—	96.0	—
	2月末	9,409	1.4	401.56	1.9	97.5	—
	(期末) 2020年3月18日	9,315	0.4	398.44	1.1	—	—
第64期	(期首) 2020年3月18日	9,315	—	398.44	—	—	—
	(償還時) 2020年3月25日	(償還価額) 9,312.62	△0.0	419.74	5.3	—	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

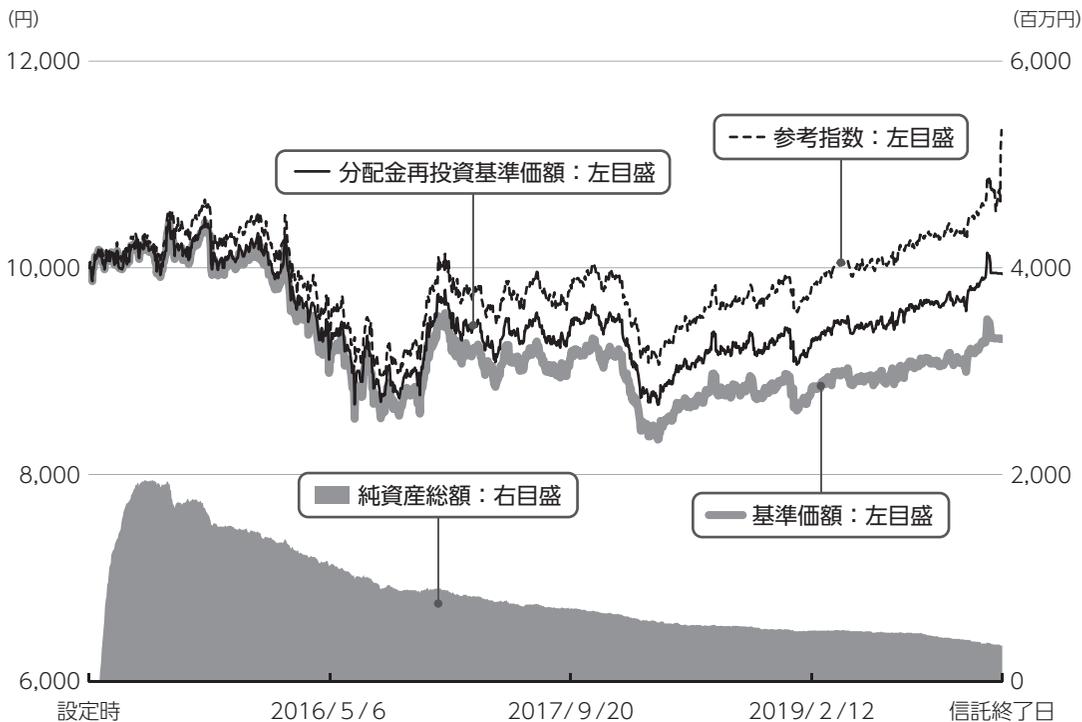
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第1期～第64期：2014年12月11日～2020年3月25日

設定来の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第1期首	10,000円
第64期末	9,312.62円
既払分配金	600円
騰落率	-0.6%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

償還価額は設定時に比べ0.6% (分配金再投資ベース) の下落となりました。

> 基準価額の主な変動要因

上昇要因

債券の利子収益を享受したことや米国長期金利が低下したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

米ドルが円に対して下落したことや信託報酬などが基準価額の下落要因となりました。

第1期～第64期：2014年12月11日～2020年3月25日

投資環境について

▶ 債券市況

信託期間を通じて、米国長期金利は低下しました。

2018年にかけては米連邦準備制度理事会（FRB）が政策金利の引き上げを実施したことなどから米国長期金利は上昇したものの、その後、米中貿易摩擦を巡る不透明感や新型コロナウイルスの拡散による世界経済の減速懸念の高まりなどから、米国長期金利は低下しました。信託期間を通じてみると、米国長期金利は低下しました。

▶ 為替市況

信託期間を通じて、米ドルは対円で下落しました。

2016年央にかけては、新興国を中心とした海外の景気減速懸念や英国の欧州連合（EU）離脱を巡る国民投票で離脱派が勝利したことなどを背景に、米ドルは対円で下落しました。その後、トランプ政権の財政政策期待などを背景に一時米ドルは下落幅を縮めたものの、信託期間を通じてみると米ドルは対円で下落して終わりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ 米国高格付債券ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)

信託期間を通じて、米国高格付債券マザーファンド受益証券を組み入れ、米国国債および米国国債と同等の信用力を有すると判断される米ドル建て債券に投資しました。

最終作成期（2019年10月19日～信託終了日）は、信託終了日にかけてマザーファンドの組み入れを解消し、資金化をはかりました。

▶ 米国高格付債券マザーファンド

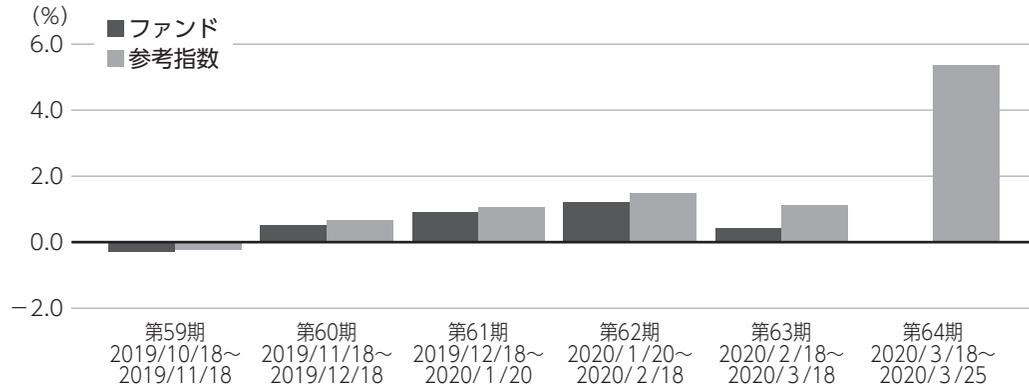
信託期間を通じて、米国国債および米国国債と同等の信用力を有すると判断される米ドル建て債券を主要投資対象とし、利子収益の確保と信託財産の着実な成長をめざし、運用を行いました。債券現物の高位組み入れを維持しました。

最終作成期（2019年10月19日～信託終了日）は、信託終了日にかけて組み入れを解消し、資金化をはかりました。

第59期～第64期：2019/10/19～2020/3/25

当該投資信託のベンチマークとの差異について

基準価額と参考指数の対比 (騰落率)



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。上記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数はF T S E米国債インデックス（円ベース）です。

なお、設定来の基準価額は0.6%（分配金再投資ベース）の下落、参考指数は13.3%の上昇となりました。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、第3期から第62期までは各10円の分配とし、その他の期は見送りとさせていただきます。なお、信託約款の規定に従い第2期までの収益分配は行っていません。信託期間中、累計で600円の分配を行わせていただきました。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第59期 2019年10月19日～ 2019年11月18日	第60期 2019年11月19日～ 2019年12月18日	第61期 2019年12月19日～ 2020年1月20日	第62期 2020年1月21日～ 2020年2月18日	第63期 2020年2月19日～ 2020年3月18日
当期分配金 (対基準価額比率)	10 (0.110%)	10 (0.110%)	10 (0.109%)	10 (0.108%)	－ (－%)
当期の収益	8	10	10	10	－
当期の収益以外	1	－	－	－	－
翌期繰越分配対象額	394	400	408	415	422

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

償還価額

三菱UFJ 米国高格付債券ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)

償還価額は、9,312円62銭となりました。

信託期間中はご愛顧を賜り、誠にありがとうございました。

2019年10月19日～2020年3月25日

1万口当たりの費用明細

項目	第59期～第64期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	48	0.527	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率×(作成期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(23)	(0.254)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(23)	(0.254)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.019)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.010	(b)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.008)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	49	0.537	

作成期中の平均基準価額は、9,183円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

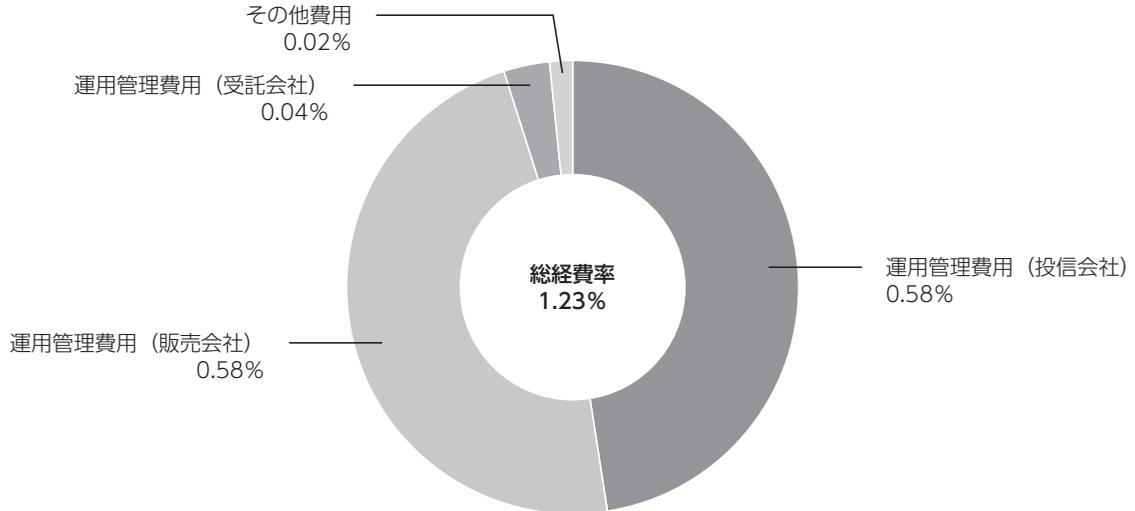
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.23%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年10月19日～2020年3月25日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第59期～第64期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
米国高格付債券マザーファンド		895	924	433,299	455,445

○利害関係人との取引状況等

(2019年10月19日～2020年3月25日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ 米国高格付債券ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型) >

該当事項はございません。

<米国高格付債券マザーファンド>

区 分	第59期～第64期					
	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$		
為替直物取引	百万円 —	百万円 —	% —	百万円 1,452	百万円 1,372	% 94.5

平均保有割合 29.5%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2020年3月25日現在)

信託終了日現在、有価証券等の組入れはございません。

親投資信託残高

銘	柄	第58期末	
		口	数
米国高格付債券マザーファンド			千口 432,404

○投資信託財産の構成

(2020年3月25日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 343,500	% 100.0
投資信託財産総額	343,500	100.0

○資産、負債、元本及び基準(償還)価額の状況

項 目	第59期末	第60期末	第61期末	第62期末	第63期末	償 還 時
	2019年11月18日現在	2019年12月18日現在	2020年1月20日現在	2020年2月18日現在	2020年3月18日現在	2020年3月25日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	425,717,723	411,187,435	400,127,165	364,908,901	354,920,802	343,500,904
コール・ローン等	1,431,967	1,367,687	1,380,272	1,210,824	1,227,852	343,500,904
米国高格付債券マザーファンド(評価額)	420,668,797	409,311,143	390,797,725	362,580,592	353,175,740	—
未収入金	3,616,959	508,605	7,949,168	1,117,485	517,210	—
(B) 負債	4,052,821	874,854	8,398,679	1,468,431	883,429	1,032,925
未払収益分配金	464,986	450,683	426,899	391,794	—	—
未払解約金	3,141,202	10,133	7,530,457	714,919	535,009	951,885
未払信託報酬	444,942	412,473	439,653	360,352	347,105	80,560
未払利息	2	2	—	—	2	174
その他未払費用	1,689	1,563	1,670	1,366	1,313	306
(C) 純資産総額(A-B)	421,664,902	410,312,581	391,728,486	363,440,470	354,037,373	342,467,979
元本	464,986,772	450,683,550	426,899,473	391,794,484	380,077,569	367,745,933
次期繰越損益金	△ 43,321,870	△ 40,370,969	△ 35,170,987	△ 28,354,014	△ 26,040,196	—
償還差損金	—	—	—	—	—	△ 25,277,954
(D) 受益権総口数	464,986,772口	450,683,550口	426,899,473口	391,794,484口	380,077,569口	367,745,933口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,068円	9,104円	9,176円	9,276円	9,315円	—
1万口当たり償還価額(C/D)	—	—	—	—	—	9,312円62銭

○損益の状況

項 目	第59期	第60期	第61期	第62期	第63期	第64期
	2019年10月19日～ 2019年11月18日	2019年11月19日～ 2019年12月18日	2019年12月19日～ 2020年1月20日	2020年1月21日～ 2020年2月18日	2020年2月19日～ 2020年3月18日	2020年3月19日～ 2020年3月25日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 34	△ 13	△ 35	△ 3	△ 24	△ 208
受取利息	—	1	—	—	—	—
支払利息	△ 34	△ 14	△ 35	△ 3	△ 24	△ 208
(B) 有価証券売買損益	△ 815,412	2,481,808	3,938,012	4,677,766	1,812,616	△ 1,579
売買益	40,903	2,604,809	4,163,485	4,839,086	1,939,902	△ 170
売買損	△ 856,315	△ 123,001	△ 225,473	△ 161,320	△ 127,286	△ 1,409
(C) 信託報酬等	△ 446,631	△ 414,036	△ 441,323	△ 361,718	△ 348,418	△ 80,866
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 1,262,077	2,067,759	3,496,654	4,316,045	1,464,174	△ 82,653
(E) 前期繰越損益金	△ 39,435,953	△ 39,827,445	△ 36,153,027	△ 30,331,907	△ 25,589,765	△ 23,341,750
(F) 追加信託差損益金	△ 2,158,854	△ 2,160,600	△ 2,087,715	△ 1,946,358	△ 1,914,605	△ 1,853,551
(配当等相当額)	(4,729,626)	(4,607,452)	(4,379,381)	(4,031,812)	(3,924,591)	(3,797,999)
(売買損益相当額)	(△ 6,888,480)	(△ 6,768,052)	(△ 6,467,096)	(△ 5,978,170)	(△ 5,839,196)	(△ 5,651,550)
(G) 計(D+E+F)	△ 42,856,884	△ 39,920,286	△ 34,744,088	△ 27,962,220	△ 26,040,196	—
(H) 収益分配金	△ 464,986	△ 450,683	△ 426,899	△ 391,794	0	—
次期繰越損益金(G+H)	△ 43,321,870	△ 40,370,969	△ 35,170,987	△ 28,354,014	△ 26,040,196	—
償還差損金(D+E+F+H)	—	—	—	—	—	△ 25,277,954
追加信託差損益金	△ 2,158,854	△ 2,160,600	△ 2,087,715	△ 1,946,358	△ 1,914,605	—
(配当等相当額)	(4,729,999)	(4,608,212)	(4,379,809)	(4,032,132)	(3,924,807)	(—)
(売買損益相当額)	(△ 6,888,853)	(△ 6,768,812)	(△ 6,467,524)	(△ 5,978,490)	(△ 5,839,412)	(—)
分配準備積立金	13,615,027	13,428,872	13,057,975	12,238,854	12,129,343	—
繰越損益金	△ 54,778,043	△ 51,639,241	△ 46,141,247	△ 38,646,510	△ 36,254,934	—

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首(前作成期末)元本額 486,707,361円
 作成期中追加設定元本額 2,625,850円
 作成期中一部解約元本額 121,587,278円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.931262円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は25,277,954円です。

③分配金の計算過程

項 目	2019年10月19日～ 2019年11月18日	2019年11月19日～ 2019年12月18日	2019年12月19日～ 2020年1月20日	2020年1月21日～ 2020年2月18日	2020年2月19日～ 2020年3月18日
費用控除後の配当等収益額	415,227円	706,280円	779,047円	658,637円	269,548円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	4,729,999円	4,608,212円	4,379,809円	4,032,132円	3,924,807円
分配準備積立金額	13,664,786円	13,173,275円	12,705,827円	11,972,011円	11,859,795円
当ファンドの分配対象収益額	18,810,012円	18,487,767円	17,864,683円	16,662,780円	16,054,150円
1万口当たり収益分配対象額	404円	410円	418円	425円	422円
1万口当たり分配金額	10円	10円	10円	10円	—円
収益分配金金額	464,986円	450,683円	426,899円	391,794円	—円

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2014年12月11日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2020年3月25日		資産総額	343,500,904円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	1,032,925円
				純資産総額	342,467,979円
受益権口数	10,000,000口	367,745,933口	357,745,933口	受益権口数	367,745,933口
元本額	10,000,000円	367,745,933円	357,745,933円	1万円当たり償還金	9,312円62銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	716,382,885円	718,117,004円	10,024円	－円	－%
第2期	1,446,071,922	1,445,357,425	9,995	－	－
第3期	1,825,822,231	1,867,189,189	10,227	10	0.1
第4期	1,909,108,549	1,939,027,177	10,157	10	0.1
第5期	1,901,725,831	1,904,138,558	10,013	10	0.1
第6期	1,703,319,738	1,735,650,221	10,190	10	0.1
第7期	1,716,915,404	1,757,765,603	10,238	10	0.1
第8期	1,556,603,207	1,613,064,348	10,363	10	0.1
第9期	1,500,199,474	1,489,860,005	9,931	10	0.1
第10期	1,471,243,429	1,471,338,783	10,001	10	0.1
第11期	1,435,125,920	1,459,558,384	10,170	10	0.1
第12期	1,377,769,615	1,396,548,789	10,136	10	0.1
第13期	1,361,676,255	1,333,641,343	9,794	10	0.1
第14期	1,324,698,144	1,272,561,789	9,606	10	0.1
第15期	1,277,856,792	1,195,281,375	9,354	10	0.1
第16期	1,247,568,599	1,142,499,259	9,158	10	0.1
第17期	1,204,944,143	1,108,775,663	9,202	10	0.1
第18期	1,152,337,288	1,029,412,029	8,933	10	0.1
第19期	1,105,350,616	1,002,478,804	9,069	10	0.1
第20期	1,042,275,684	890,755,947	8,546	10	0.1
第21期	1,026,970,691	886,764,732	8,635	10	0.1
第22期	1,003,966,635	880,142,994	8,767	10	0.1
第23期	983,968,265	885,821,146	9,003	10	0.1
第24期	955,124,161	903,041,398	9,455	10	0.1
第25期	921,811,194	847,441,222	9,193	10	0.1
第26期	896,990,778	820,872,952	9,151	10	0.1
第27期	883,438,446	802,290,033	9,081	10	0.1
第28期	861,013,500	767,287,819	8,911	10	0.1
第29期	824,198,415	749,336,080	9,092	10	0.1
第30期	804,497,821	733,337,094	9,115	10	0.1
第31期	803,865,523	736,243,038	9,159	10	0.1

三菱UFJ 米国高格付債券ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第32期	790,589,359円	709,703,582円	8,977円	10円	0.1%
第33期	772,732,994	705,146,421	9,125	10	0.1
第34期	752,842,061	689,184,541	9,154	10	0.1
第35期	727,297,017	663,270,029	9,120	10	0.1
第36期	709,086,185	651,110,341	9,182	10	0.1
第37期	701,270,362	629,465,275	8,976	10	0.1
第38期	695,635,138	585,860,172	8,422	10	0.1
第39期	688,300,936	578,784,313	8,409	10	0.1
第40期	652,405,432	557,420,930	8,544	10	0.1
第41期	627,205,413	546,536,138	8,714	10	0.1
第42期	621,945,335	544,612,923	8,757	10	0.1
第43期	608,361,703	546,114,384	8,977	10	0.1
第44期	606,251,760	531,805,551	8,772	10	0.1
第45期	600,705,858	529,026,558	8,807	10	0.1
第46期	589,575,585	517,582,612	8,779	10	0.1
第47期	566,581,948	499,408,220	8,814	10	0.1
第48期	559,143,175	498,737,280	8,920	10	0.1
第49期	558,730,065	485,698,460	8,693	10	0.1
第50期	556,007,402	490,788,321	8,827	10	0.1
第51期	550,176,122	491,002,993	8,924	10	0.1
第52期	548,678,140	492,281,967	8,972	10	0.1
第53期	545,306,567	486,432,665	8,920	10	0.1
第54期	538,224,204	481,535,369	8,947	10	0.1
第55期	527,504,036	468,972,300	8,890	10	0.1
第56期	522,862,162	473,277,783	9,052	10	0.1
第57期	513,254,223	463,751,422	9,036	10	0.1
第58期	486,707,361	443,170,065	9,105	10	0.1
第59期	464,986,772	421,664,902	9,068	10	0.1
第60期	450,683,550	410,312,581	9,104	10	0.1
第61期	426,899,473	391,728,486	9,176	10	0.1
第62期	391,794,484	363,440,470	9,276	10	0.1
第63期	380,077,569	354,037,373	9,315	0	0.0

○分配金のお知らせ

	第59期	第60期	第61期	第62期	第63期
1 万口当たり分配金 (税込み)	10円	10円	10円	10円	0円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・2020年1月1日以降の分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

○償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金 (税込み)	9,312円62銭
------------------	-----------

◆償還金は償還日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆課税上の取り扱い

- ・個人受益者の場合、償還価額から取得費（申込手数料（税込）を含みます。）を控除した利益（譲渡益）が譲渡所得等として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率による申告分離課税が適用されます。
- ・特定口座（源泉徴収選択口座）を利用する場合、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収され、原則として、申告は不要です。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

【お知らせ】

受益権の口数が投資信託約款に定められた口数を下回っており、投資信託契約を解約することが受益者にとって有利であると認められるため、繰上償還しました。

(2020年3月25日)

米国高格付債券マザーファンド

《繰上償還(第11期)》信託終了日2020年3月24日

[計算期間：2019年10月19日～2020年3月24日]

「米国高格付債券マザーファンド」は、この度、約款の規定に基づき、3月24日に繰り上げて償還させていただきました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第11期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	主として米国国債、連邦政府抵当金庫（ジニーメイ）の保証が付されている米国不動産担保証券、およびその他これらと同等の信用力を有すると判断される米ドル建て債券（米国政府機関債および国際機関債ならびに米国不動産担保証券をいいます。）に投資を行います。金利や物価の動向、経済情勢や投資環境等を勘案してポートフォリオを構築します。デュレーション調整等のため、先物取引等を利用し債券の実質投資比率が100%を超える場合があります。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	米国国債および米国国債と同等の信用力を有すると判断される米ドル建て債券を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		(参 考 指 数) FTSE米国債インデックス (円 単 位)		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 中 騰 落	中 率	期 中 騰 落	中 率			
	円 銭	%		%	%	%	百万円
7期(2018年4月18日)	9,231	△5.5	343.85	△6.1	97.4	—	1,535
8期(2018年10月18日)	9,608	4.1	356.92	3.8	96.5	—	1,455
9期(2019年4月18日)	9,946	3.5	372.23	4.3	97.5	—	1,433
10期(2019年10月18日)	10,224	2.8	382.60	2.8	97.4	—	1,415
(償還時)	(償還価額)						
11期(2020年3月24日)	10,558.95	3.3	419.86	9.7	—	—	1,281

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) FTSE米国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、米国債の総合収益率を指数化した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) FTSE米国債インデックス (円 べ)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率				
(期首) 2019年10月18日	円 銭 10,224	% —	382.60	% —	% 97.4	% —
10月末	10,221	△0.0	382.64	0.0	97.7	—
11月末	10,326	1.0	386.47	1.0	98.4	—
12月末	10,286	0.6	385.17	0.7	97.2	—
2020年1月末	10,439	2.1	389.74	1.9	97.5	—
2月末	10,659	4.3	401.56	5.0	97.8	—
(償還時) 2020年3月24日	(償還価額) 10,558.95	3.3	419.86	9.7	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

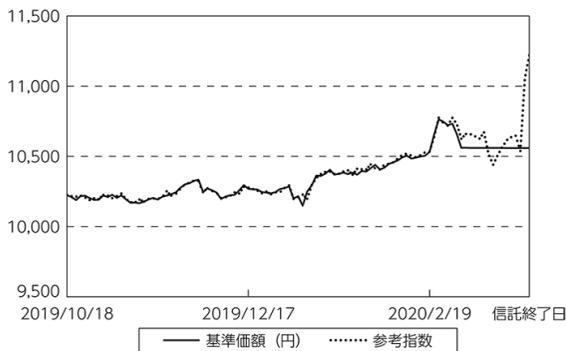
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

償還価額は期首に比べ3.3%の上昇となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

米国長期金利が低下したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎債券市況

- ・期を通じてみると、米国長期金利は低下しました。
- ・2020年1月にかけては、米国長期金利は概ね横ばいで推移したものの、その後は新型コロナウイルスの拡散により世界経済の減速懸念が高まり、投資家のリスクセンチメントが悪化したことなどから、米国長期金利は低下しました。

◎為替市況

- ・期を通じてみると、米ドルは対円で上昇しました。
- ・2020年2月中旬にかけては、米中貿易部分合意が発表されたことや英国の総選挙の結果を受け英国の欧州連合（EU）離脱を巡る不透明感が一部解消されたことを背景にリスクセンチメントが改善したことなどを受けて、米ドルは対円で上昇しました。3月上旬にかけて、新型コロナウイルスの感染拡大などを背景に米国の主要株価指数が大幅下落する中、投資家のリスクセンチメントが悪化し米ドルは対円で一時下落する局面もありましたが、その後は世界的な米ドル需要の高まりなどを受けて米ドルは対円で反転上昇となりました。期を通じてみると米ドルは対円で上昇して終わりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・米国国債および米国国債と同等の信用力を有すると判断される米ドル建て債券を主要投資対象とし、利子収益の確保と信託財産の着実な成長をめざし、運用を行いました。債券の組入比率は高位で推移させましたが、信託終了日にかけて組み入れを解消し、資金化をはかりました。

●償還価額

償還価額は、10,558円95銭となりました。

○1万口当たりの費用明細

(2019年10月19日～2020年3月24日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	2	0.015	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(そ の 他)	(1)	(0.014)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
	(0)	(0.000)	
合 計	2	0.015	
期中の平均基準価額は、10,361円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年10月19日～2020年3月24日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ		千アメリカドル	千アメリカドル
		国債証券	2,349	13,449
		特殊債券	—	1,866 (109)

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2019年10月19日～2020年3月24日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 —	百万円 —	% —	百万円 1,452	百万円 1,372	% 94.5

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2020年3月24日現在)

信託終了日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2020年3月24日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 1,281,792	% 100.0
投資信託財産総額	1,281,792	100.0

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2020年3月24日現在)

○損益の状況 (2019年10月19日～2020年3月24日)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	1,281,792,455
コール・ローン等	1,281,792,455
(B) 負債	1,110
未払利息	1,110
(C) 純資産総額(A-B)	1,281,791,345
元本	1,213,938,412
償還差益金	67,852,933
(D) 受益権総口数	1,213,938,412口
1万口当たり償還価額(C/D)	10,558円95銭

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	12,352,552
受取利息	12,395,461
支払利息	△ 42,909
(B) 有価証券売買損益	31,405,382
売買益	45,963,509
売買損	△14,558,127
(C) 保管費用等	△ 196,859
(D) 当期損益金(A+B+C)	43,561,075
(E) 前期繰越損益金	30,975,924
(F) 追加信託差損益金	29,568
(G) 解約差損益金	△ 6,713,634
償還差益金(D+E+F+G)	67,852,933

<注記事項>

- ①期首元本額 1,384,701,094円
 期中追加設定元本額 895,093円
 期中一部解約元本額 171,657,775円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.055895円です。

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ 米国高格付債券ファンド<為替ヘッジあり>(毎月決算型)	893,665,905円
三菱UFJ 米国高格付債券ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	320,272,507円
合計	1,213,938,412円

【お知らせ】

当該投資信託を投資対象とする全ての投資信託が償還となるため、繰上償還しました。
 (2020年3月24日)